

平成27年度

事業報告書

特別養護老人ホーム 清華園

短期入所生活介護事業 清華園

介護予防短期入所生活介護事業 清華園

身体障害者短期入所事業 清華園

社会福祉法人 民生博愛会

目 次

	ページ
1. 平成27年度 事業計画評価	1～5
2. 行事等実施状況	6
3. 入退所状況	7
4. 外出・外泊状況	8
5. 医療機関等受診状況	9
6. 短期入所利用状況	10
7. 交流訪問・ボランティア	11
8. 研修会・講習会参加状況	12
9. 実習受入れ状況	13

1. 平成27年度事業計画評価

重点項目

●入居者処遇

①個別ケアを念頭を置き、入居者一人ひとりが個性豊かに生活できるよう支援する。

②入居者の個別ケアを進めていく為に、各職種が連携・共有する環境をつくる。

<評価>

職員不足による日中業務(入浴や細かな身辺介護の不足等)のサービス提供が不安定になっていた為、個別ケアをどのように入居者が受け取ったかは判断が難しい。

個別のケアを提供出来ている入居者と、できていない入居者がいたと思われるが、機能訓練を介護員が工夫して提供をし、また、入居者との会話を多く行うようにし、その中よりニーズを探れるようにした。しかし、ユニットでのサービスの基準や考え方にも差がみられ、訴えのできる入居者に偏りがちになっているところもある為、園としての統一した考え方を浸透させなければならない。

職種の連携・共有に関して、年度前半は新体制でのスタートで組織も変更した事により、ユニット内、他職種間共に、報告・連絡・相談体制がスムーズに行われなかったところもあったが、現在はスムーズに行われている。ただし、一部新しい組織構成の理解不足もあり、職員に対して周知する必要がある。

③ターミナルケアを実施できる体制を整備する。

<評価>

本来のターミナルケアを実施する為には、医療・介護・相談支援体制を整備し、施設が一体となったケアの実施が必要不可欠と思われる。

今年度においては、職員不足から来る通常業務の不安定さもあり、「実施した」とは言い難い。しかし徐々にターミナルに至る場合においては、医師・家族との話し合い、相談支援の調整、介護・看護のケアの連携が形になりつつある。

また、家族との考えの不一致を無くすため、新入所時にターミナル期の延命治療や経管栄養、最後の場所の希望等の聞きとり調査を新たに実施した。

来年度も現状の介護員不足を根本的に改善するのは難しく、本格的にターミナルケアを開始するには段階を経ていく必要があるが、導入に向けて看護師の体制(医師も含め)、職員教育、本人・家族への対応等をできる所から進めていく事で、業務体制の安定を図り、結果的に『ターミナルケア』の充実化ができるようすすめていく。ターミナルケアの外部研修への参加も考えていきたい。

④職員が認知症を理解し、個々にあったアプローチができるようにする。

<評価>

今年度は勉強会等を行っていないが、ユニット内や担当者会議等で認知症の進行状況や予後の話は出でている。しかし、認知症の各症状に対する実際のケア方法については、認知症ケア専門士のいるユニットでは具体案は出ているが、ユニットによってばらつきがある。

⑤食事、入浴、排泄等の基本介護を今一度見つめ直し、ユニットで柔軟に対応できるようにする。

<評価>

食事・炊飯に関して、炊飯をやめてしまったユニットもあり、サービスのばらつきがあった。全ユニットで炊飯し、炊き立てを提供する。また、提供の仕方もできるだけ配膳直前に盛る事を統一して行うよう進めていく。

排泄に関して、本人に合ったオムツの見直しを定期的に行い、使用オムツも一部質が良く、コストの安いものに変更している。排便の確認において、ブリストル排便スケールを活用し、統一した排便確認の方法も導入した。

入浴に関しては、職員不足により入浴回数が安定的に提供出来ないユニットがあった。

今後は園全体での稼働も考え、2基ある1人浴槽を増やし入浴の効率を改善し、入浴回数の安定化を図る検討をしていく。

⑥個々の施設サービス計画の原案を介護職員が立案し、介護支援専門員が主催する担当者会議を基に本案を作成、本人、家族の承認を受け、これを実施していく。

<評価>

以前より臨時のケアカンファレンスを行う機会が少ないが、その都度職種間での検討や、業務課会議での検討も多く行っている。

ケアプラン体制においては、各階ケアステーションに専用のパソコンを設置し、アセスメント表を全職種が共有できるようになっており、フェイスシートも新しいものになり徐々に打ち込み等始まっている。

看護師の体制も人員の補充で安定してきているので、来年度は看護師も含めた担当者会議体制を検討していく。

●地域との関わり

①福祉施設の役割の中に、地域との連携及び協力がある。その一環として、実習生の受け入れや地域の学生への啓発活動を行い、将来福祉の担い手となる人材育成や福祉の道を選ぶきっかけの一つとなるよう、関わりを深めていく。

<評価>

北斗市内の中学校・高校(計4校)の職業体験・インターンシップ受け入れ、水産高校インターンシップ発表会の参加、函館臨床福祉専門学校のケアプラン発表会の参加、就職相談会の参加、学生ボランティアの受け入れ等は行ってきた。今すぐに結果が伴うものではないが、将来的に就業に繋げていければと思われる。今後は継続した受け入れを行い、内容に関しても検討し、充実化を図っていく作業が必要と思われる。

②地域の住民から、利用・雇用ともに選ばれる施設となるよう、繋がりを深めていく。

<評価>

地域住民への働きかけはできていない。居宅・ヘルパー・デイ・短期入所の利用者数の減少もあり、特養入所者数も出入りが多く安定していない。他施設が増えてきている要因も多いが、今後清華園としては他施設との差別化を図り、具体的に発信していく事が必要と思われる。

雇用に関しても、募集しても問い合わせが来ない状況が続いている。雇用条件の検討や情報発信のやり方を見直し、再発進する事が必要と思われる。

また、在宅介護支援センター及びデイサービスセンターと連携を取り、老人クラブ、町内会や小学校等へ、出向いての研修や勉強会の開催を検討する。

③入居者、職員が地域活動へ参加し(北斗市夏祭りや文化祭)、地域の方にも施設に足を運びやすい環境を整えていく。(交流会、ボランティア受け入れ等)

<評価>

夏祭りや清涼祭、文化祭等の行事は例年通り行われた。清涼祭も地域住民、入居者の関係者等も多く参加されていた。来年度は、地域の老人クラブやボランティアサークルなどにも目を向けて、総合事業の中の施設としての取り組みを検討していく。

●施設の適正化・効率化

①前年度に引き続き、今まで行っていた事で行わなくなったことを再度評価し、必要なものは行っていく。

<評価>

リーダーとの意見交換、エンゼルケア研修、マニュアルの見直し等徐々にだが行っている。

今後は行った事に対し、定期的に見直しをする体制の構築をし、体制の安定化を図っていく。

②事業計画に基づき、各職種・部署が計画的に業務遂行し、今年度の評価が次年度の計画に反映され、積み重ねのできる組織を作っていく。

<評価>

今年度より、事業計画内の振り返りと評価を詳細に行い、次年度に繋げる体制ができた。

評価の仕方や、次年度の具体的な事業計画内容を明確に職員全体に伝え、年間業務予定表を作成し計画的に進めていく体制を作っていく。

③安定した施設運営を目指すため、組織の指示命令系統を明確にし、職員各々が働きやすく、効率の良い業務環境を整えていく。

④介護のあり方や委員会活動の見直しを行う。

⑤他職種連携

職種間での報告・連絡・相談が円滑にできる体制を考えて、各々の職種が専門家として協同し、入居者の処遇を考えていく体制を作る。

<評価>

組織図・職務分担表・役職分担表の見直しをし、今まで付け足しとしてきた体制を一から見直しをしている。今後は会議の効率化や持ち方についてや、報告・連絡・相談体制の見直し、職種の専門性や他職種との連携体制を、具体的に整えていく。

⑥人材確保・人材育成

・福祉施設の安定した運営に対応できる人材の確保と人材の育成に努めるとともに、施設の方向性、研修内容、システム等を整備し、人材確保、人材育成の両輪を良いサイクルに導いていく。

<評価>

人材の確保に関して、求人広告の工夫や募集内容の工夫、募集時期等整理したが難しいものがある。常勤臨時職員の募集では条件内容により難しい部分がある。新卒職員の採用人数0人という事もあり、根本的な考えの変更が必要と思われる。

・地域における人材の不足問題において、北斗市の介護保険施設で結成する、介護職員初任者研修の養成の参加・協力をしていく。

<評価>

計2回の初任者研修を行い、人材不足の解消には至っていないが、2名職員を採用する事ができた。この研修の講師を務める事で、職員のスキルアップ・施設間の協力や情報の交換、各施設職員の資格取得への協力等、良い部分もあった。平成28年度の開催は未定だが、北斗市介護保険施設協議会への参加を続けていき、互いの交流や勉強会を継続して行っていく。

⑦安定した運営をしていく為に、算定可能な加算を検討していく。

<評価>

加算に関して新しく算定したものは無かったが、来年度の検討内容に、機能訓練に関して意見もあり、加算をとっても採算面では実質プラスにならないが、処遇に関しては入居者の機能低下を緩やかにし、転倒＝骨折のサイクルの減少、介護職員の負担減、結果として入院日数が減り、収入面でもプラスにできるのではないかと検討している。

⑧常にコスト意識を持ち、無駄を省き、費用の節約に努める。

<評価>

コスト意識を持って行っているが、職員によっては考えが浸透していない所もある。廊下の電気も消して対応するのは良いが、暗すぎる事もあったり、誰もいない居室の電気がついたままになっていたり、統一した対応ができていなかったり、職員によって考え方にバラつきが多いように思われる。会議で省エネに関して議題が出ても、それがどこまで伝わっているか、具体的に理解できているのかも考える必要があるため、理解をしてもらうための方策、対策を今以上行わなければならない。

⑨職員が笑顔で従事できるよう、メンタルヘルスや福利厚生、職場環境改善に関して検討していく。

<評価>

安全衛生委員会活動において、セルフケアやストレスについてのメンタルヘルス研修を実施している。職場環境改善に関しては、組織の地固めを行う意味で、組織図の見直し、役職・職種の役割の明確化を行い指示命令系統・ラインケア体制の確立を目指した。しかし、実質的には以前と大きく変わっていない所もあり、職員個々にもっと意識付けする事が必要である。セルフケアに伴う、アンガーマネジメント勉強会の実施も予定している。

2. 行事等実施状況

月	日	曜	行 事	内 容	月	日	曜	行 事	内 容
4月	1	水	開園記念式典		10月	8	木	調理実習 2階むくげ	芋の塩煮
	8	水	花まつり			12	月	ぶどう狩り 3階りんどうやまぶき	宮田清香園
	10	金	外食 3階こぶしすずらん	サムズ(回転寿司)		14	水	誕生会	東光保育園
	15	水	誕生会	東光保育園		16	金	外食 3階りんどうやまぶき	サムズ(回転寿司)
	29	水	ドライブ 3階こぶしすずらん	鈴木牧場		23	金	ショッピング 3階りんどうやまぶき	イオン・長吉(そば)
	30	木	ショッピング 2階むくげ	上磯ダイエー		19	月	ドライブ	山川牧場・大沼
	30	木	ドライブ 2階むくげ	大野しだれ桜		20	火	ドライブ	山川牧場・大沼
	30	木	外食 3階りんどうやまぶき	長吉(そば屋)	21	水	ドライブ	山川牧場・大沼	
					22	木	ドライブ	山川牧場・大沼	
					29	木	ショッピング 3階むくげ	イオン	
5月	1	金	外食 3階りんどうやまぶき	サムズ(回転寿司)	11月	7	土	北斗市文化祭	見学
	5	火	調理実習 2階りんどうやまぶき	芋の塩煮、白玉団子		8	日	北斗市文化祭	見学
	7	木	ドライブ 2階りんどうやまぶき	赤川ダム		9	月	ショッピング 3階こぶしすずらん	イオン
	8	金	ショッピング 2階りんどうやまぶき	上磯ダイエー		11	水	誕生会	第2東光保育園
	8	金	ドライブ 2階りんどうやまぶき	森公園		12	木	調理実習 3階こぶしすずらん	パンケーキ
	10	日	母の日	カーネーションプレゼント		17	火	百歳のお祝い 2階こぶしすずらん	
	13	水	誕生会	第4東光保育園		23	月	運動会 2階こぶしすずらん	
	15	金	ショッピング 3階りんどうやまぶき	上磯ダイエー					
	18	月	外出 2階むくげ	函館公園					
20	水	ショッピング 2階こぶしすずらん	上磯ダイエー						
27	水	ドライブ 2階こぶしすずらん	鈴木牧場						
6月	10	水	誕生会	第2東光保育園	12月	9	水	誕生会	第3東光保育園
	17	水	百歳のお祝い 2階むくげ			22	火	クリスマス会	
	21	日	父の日	バラプレゼント		24	金	餅つき	お供え作り
	29	月	調理実習 2階こぶしすずらん	カレーライス		28	月	餅つき	本番
	30	火	外食 2階むくげ	函太郎(回転寿司)					
7月	7	火	調理実習 3階むくげ	豆ごはん	1月	1	金	新年交礼会	
	8	水	誕生会	第3東光保育園		13	水	誕生会	第4東光保育園
	9	木	ショッピング 3階こぶしすずらん	上磯ダイエー		18	月	調理実習 2階こぶしすずらん	たこ焼き
	14	火	ショッピング 3階こぶしすずらん	しまむら		28	木	新年会 3階こぶしすずらん	寿司出前
	15	水	ショッピング 3階こぶしすずらん	上磯ダイエー		29	金	新年会 2階むくげ	すき焼き
	18	土	調理実習 2階むくげ	かき氷					
	23	木	調理実習 2階こぶしすずらん	流しソーメン					
	26	日	北斗市夏祭り	山車行列					
31	金	上磯中茶道部お茶会							
8月	3	月	外食 3階こぶしすずらん	ラッキーピエロ	2月	3	水	豆まき	
	5	水	誕生会	第2大野保育園		10	水	誕生会	第2大野保育園
	8	土	清涼祭						
	11	火	花火大会						
	20	木	調理実習 2階むくげ	そうめん					
22	土	調理実習 3階りんどうやまぶき	芋の塩煮						
9月	9	水	誕生会	大野保育園	3月	3	木	ひな祭り	
	13	水	調理実習 2階りんどうやまぶき	芋の塩煮		9	水	誕生会	大野保育園
	20	日	敬老会			13	日	調理実習 2階むくげ	豚汁
	30	水	調理実習 2階こぶしすずらん	芋の塩煮		17	木	ショッピング 3階こぶしすずらん	イオン
					31	木	茶話会 2階こぶしすずらん	ホットケーキ	

3. 入退所状況

①入所者

新規入居割合

	男	女	計
人数	4	9	13
平均年齢	78.8	86.8	82.8

市町村別

北斗市	函館市			
13	-			

入居時待機状況

自宅	老人下宿	老健	病院	グループホーム	有料老人ホーム	特定施設
5	1	2	3	0	1	1

②退所者

退所入居割合

	男	女	計
人数	2	14	16
平均年齢	86	92	89

在園期間

1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10年以上
4	3	5	1	3

4. 外出・外泊状況

①外出

月	人数	回数	理由
4	8名	14回	集会参加 墓参り 外食 家族交流
5	5名	11回	集会参加 法事参加 外食 家族交流
6	9名	15回	集会参加 法事参加 外食 買い物 通夜出席 家族交流
7	7名	16回	集会参加 墓参り 外食 家族交流
8	14名	40回	集会参加 墓参り 外食 家族交流
9	8名		集会参加 法事参加 外食 美容室 お見舞い 家族交流
10	6名	39回	集会参加 外食 家族交流
11	5名	24回	集会参加 外食 文化祭見学 家族交流
12	9名	18回	集会参加 外食 買い物 家族交流
1	9名	16回	集会参加 外食 買い物 美容室 家族交流
2	4名	15回	集会参加 外食 家族交流
3	5名	19回	集会参加 墓参り 外食 家族交流

②外泊

月	人数	回数	理由
4	2名	2回	家族交流
5	2名	2回	家族交流
6	2名	3回	家族交流
7	2名	3回	家族交流
8	3名	3回	家族交流 墓参り
9	3名	3回	家族交流
10	1名	1回	家族交流
11	2名	3回	家族交流
12	4名	4回	家族交流
1	4名	4回	家族交流
2	0名	0回	
3	1名	1回	家族交流

5. 医療機関等受診状況

①外来受診状況

受診先	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
共愛会病院	1	4	1	3	1	4	2	2	3	4			25
五稜郭病院	1			1	1		3		2		1	1	10
赤十字病院													-
中央病院	4	5	1		1	4	2	3	2	3	5	4	34
亀田病院	2	1							1				4
市立函館病院	1		1	1	2	1		2		5	3	2	18
国立函館病院								1					1
医師会病院	2		1	3		1	3		3	3	1	2	19
新都市病院	3	3	2	7	3	3					2	1	24
協会病院	2		1										3
函館脳神経外科				1	3	1		1					6
大村病院	1	1	1	1	1	1							6
渡辺病院													-
稜北病院		1											1
上磯整形			1						2	3	2	1	9
中島整形	6	5	6	8	12	14	4	2	6	4	6	9	82
高野外科			1	1		3		6	5	1			17
成田眼科	2	1	3	3		2	2	1	2	2		1	19
藤岡眼科						1					1		2
岡本泌尿器	4	3		1	1	4	2	1	1	1	1	1	20
函館泌尿器科	1		1		1		1		1		1	1	7
北斗耳鼻科				2			1	1				2	6
みなとまち皮膚科					1	1	1				1		4
すどうスキンクリニック													-
早坂内科			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
みなと内科			36	39	21								96
西川歯科	10	3	1	9	3		3	1	2			3	35
あまつか歯科	9	8	4	3				1	3				28
第一歯科							11		1	1	6	1	20
上磯循環器	1												1
夜間急病センター													-
海老沢医院											2	8	10
木村クリニック													-
ゆのかわメンタル		1	1	1	2		1		1	1	1	1	10
延べ人数	50	36	63	85	54	41	37	23	36	29	34	39	527

②入院状況

入院先	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
共愛会病院	48	32	30	51	52	19			37	57	13		339
中央病院	19					5							24
五稜郭病院							17	35	14			20	86
新都市病院	3	23		7		14	26				21	38	132
医師会病院							23	25	2				50
市立函館病院		14	55	6	9			6		9			99
函館脳神経外科病院				6	8			5					19
渡辺病院	13												13
亀田病院	17	5							11				33
函館循環器内科													-
協会病院				24	31	30	20						105
函館泌尿器科													-
国立函館病院								11	1				12
実人数	9	7	3	6	6	5	6	7	9	4	3	3	68
入院延回数	100	74	85	94	100	68	86	82	65	66	34	58	912
1日平均	3.3	2.4	2.8	3.0	3.2	2.3	2.8	2.7	2.1	2.1	1.2	1.9	2.5

6. 短期入所利用状況

①介護度別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支援1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
支援2	8	7	24	18	13	-	-	-	-	-	-	-	70
介護1	42	52	33	30	62	59	50	55	60	46	27	34	550
介護2	16	20	14	12	30	35	30	36	35	37	59	50	374
介護3	84	89	96	84	74	60	62	70	79	80	101	66	945
介護4	43	49	15	14	16	26	24	21	18	38	45	34	343
介護5	55		12	10	-	-	-	2	-	-	8	9	96
小計	248	217	194	168	195	180	166	184	192	201	240	193	2,373
生活管理 短期入所	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	5
障害者 短期入所	8	6	9	9	7	9	5	6	6	4	6	11	86
日中一時	1	1	-	-	3	-	1	-	1	-	-	1	8
小計	9	7	9	9	10	9	11	6	7	4	6	12	99
合計	257	224	203	177	205	189	177	190	199	205	246	205	2,477
1日平均	8.27	7.76	6.47	5.60	6.50	6.00	5.53	6.13	6.19	6.48	8.28	6.23	6.52
平均介護度	3.15	2.72	2.54	2.55	2.16	2.29	2.36	2.34	2.29	2.55	2.78	2.66	2.53

②新規契約者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
短期入所	1	1	3	1	1	2	2	-	-	-	1	2	14
障害者 短期入所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	1	1	3	1	1	2	2	-	-	-	1	2	14

7. 交流訪問・ボランティア

月	日	曜日	訪問者・団体	備考
4	6	月	上磯婦人ボランティア	清拭縫製
5	11	月	上磯婦人ボランティア	清拭縫製
6	1	月	上磯婦人ボランティア	清拭縫製
7	6	月	上磯婦人ボランティア	清拭縫製
	6	月	かがやき会	踊り・カラオケ
	31	金	上磯中学校 茶道部	お茶会
8	3	月	上磯婦人ボランティア	清拭縫製
	8	土	婆あヨサコイ	清涼祭 踊り
	8	土	上磯婦人ボランティア	清涼祭 売り子
	8	土	函館大妻高校	清涼祭 入居者対応
	8	土	函館歯科衛生士専門学校	清涼祭 売り子他
9	7	月	上磯婦人ボランティア	清拭縫製
	20	日	上磯婦人ボランティア	敬老会 入居者対応
10	5	月	上磯婦人ボランティア	清拭縫製
	20	火	ぼたんサークル	大正琴
11	2	月	上磯婦人ボランティア	清拭縫製
12	4	金	玉川カルテット	漫談
	7	月	上磯婦人ボランティア	清拭縫製
	28	月	上磯婦人ボランティア	餅つき手伝い
1	5	火	ひのき屋	獅子舞
2	1	月	上磯婦人ボランティア	清拭縫製
3	7	月	上磯婦人ボランティア	清拭縫製

8. 研修会・講習会参加状況

①内部研修

	研修会・講習会	開催年月日	開催地	出席者
1	紙おむつ使用法研修	5月28日	園内	10名
2	救急法(新人対象)	6月7日	園内	2名
3	メンタルヘルス研修	6月17日	園内	13名
4	新人研修	6月17日	園内	3名
5	口腔ケア研修	6月29日	園内	10名
6	新人研修	7月10日	園内	2名
7	新人研修	8月21日	園内	4名
8	夜間対応研修	9月18日	園内	3名
9	新人研修	11月22日	園内	2名
10	ノロウイルス研修	12月15日	園内	22名
11	口腔ケア研修	12月4日	園内	16名
12	不適切ケア研修	1月12日	園内	16名
13	災害発生マニュアル研修	2月12日	園内	35名
14	災害発生マニュアル研修	3月11日	園内	16名
15	エンゼルケア研修	3月22日	園内	11名
16				
17				
18				

②外部研修

	研修会・講習会	開催年月日	開催地	出席者
1	平成27年度新任介護職員研修(道社協)	6月25日～26日	函館市	2名
2	平成27年度渡島・檜山障がい者虐待防止・権利擁護研修会	7月14日	函館市	1名
3	平成27年度社会福祉法人・社会福祉施設ブロック研修会	8月7日	函館市	2名
4	第48回道南地区老人福祉施設職員研究大会	9月29日～30日	函館市	3名
5	平成27年度社会福祉法人・社会福祉施設経理取扱実務研修会	11月20日	札幌市	2名
6	平成27年度看護師専門研修(道社協)	11月24日～25日	札幌市	1名
7	北斗市介護保険施設協議会役員・幹部職員研修会	1月22日	函館市	4名
8	平成27年度道南施設、施設長研修会、定期総会	2月5日	函館市	3名
9	平成27年度道南地区福祉施設協議会職員研修	3月4日	函館市	1名
10				
11				

9. 実習受入れ状況

学 校 名	実 習 期 間	日 数	人 数	延べ日数	学 年	備 考
函館歯科衛生士専門学校	6月29日～7月10日	10	2	20	3年	高齢者施設体験
	7月13日～7月24日	10	2	20	3年	高齢者施設体験
函館大妻高校	5月20日～6月19日	18	2	36	3年	介護福祉士受験資格取得
	5月26日～6月25日	18	1	18	3年	介護福祉士受験資格取得
函館臨床福祉専門学校	7月30日～7月31日	2	2	4	一般	初任者研修
	8月6日～8月7日	2	2	4	一般	初任者研修
	11月9日～11月10日	2	1	2	一般	初任者研修
	12月21日～12月22日	2	1	2	一般	初任者研修
	2月15日～2月16日	2	1	2	一般	初任者研修
函館水産高校	6月4日～6月5日	2	2	4	2年	インターンシップ
上磯高校	6月11日～6月12日	2	2	4	2年	インターンシップ
石別中学校	6月9日	1	2	2	3年	職業体験
上磯中学校	9月4日	1	2	2	1年	職場体験
合 計		72	22	120		

実習学校名	人 数	延べ日数
函館歯科衛生士専門学校	4	40
函館大妻高校	3	54
函館臨床福祉専門学校	7	14
函館水産高校	2	4
上磯高校	2	4
石別中学校	2	2
上磯高校	2	2
合 計	22	120